



取れたての有機トマト (ミャンマー)



棚田風景 (ベトナム)

## 第5回東南アジア 農業事情視察団

研修期間:2019年1月26日(土)~2月2日(土)8日間

訪問国・都市

ミャンマー(ヤンゴン)・ベトナム(ハノイ)



ホアンキエム湖 (ベトナム)



有機野菜の直売所 (ミャンマー)

写真は全てイメージです。

主催:全国農業会議所/全国農業新聞  
旅行企画・実施:ベストワールド株式会社  
観光庁長官登録旅行業第145号・日本旅行業協会正会員  
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-7-4  
電話 03-3295-4111 FAX 03-3295-4118

## 第5回東南アジア農業事情視察団への参加のご案内

全国農業会議所・全国農業新聞では第5回東南アジア農業事情視察団をミャンマーとベトナムに派遣致します。

ミャンマー、ベトナムともに国民の6割以上が農村に居住している農業国です。両国では、東南アジアの温暖な気候のもと、平野部を中心に水稲作が盛んに行われ、旧来からの栽培方法に加え、近年は日本への輸出も視野に入れた高品質米の栽培も行われています。また、ベトナム北部は日本と同様に中山間地域で農業が営まれており、生産性の向上を目指し、大学等の研究機関が中心となり適した品種の育成や栽培方法の確立に向けて力が注がれています。

読者や農業委員会関係者をはじめとする皆様方に、視察団へのご参加をご案内致します。ご参加を賜りますよう、お願い申し上げます。

### ミャンマーの基本情報・農業事情

ミャンマーはインドシナ半島の西側に位置し、南はベンガル湾などに面した広大なデルタ地帯から、北はヒマラヤ山脈に連なる山岳地帯があります。

面積：68千km<sup>2</sup>（日本の約1.8倍）

人口：約5,141万人

言語：公用語はミャンマー語。

民族：ビルマ族、その他多くの少数民族。

時差：-2.5時間。日本時間から2.5時間戻します。

通貨：100ミャンマーチャット = 100MMK = 約7.3円

気候：ヤンゴンとその周辺は年間を通じて降水量が多く、湿度は80%以上と高いことで知られています。4~10月は雨季で、11~2月は乾季の時期にあたります。1月の最高気温は32.2℃、最低気温が18℃と過ごしやすい時期でしょう。乾季はヤンゴンを訪れるベストシーズンです。



ミャンマーでは、農業がGDPの4割を占め、国民の約6割が農村に居住しています。英国領時代からデルタ地帯で多く作られてきた米は、他の品目と比べて圧倒的に生産面積が大きく、政府はその安定生産と輸出増加を目指してきました。日本にとっても、戦後の食糧難の際にミャンマーからの米に助けられた過去もあります。米に加え、近年は第二・第三の優先作物として、ゴマやラッカセイなどの油糧作物と、マメ類の増産が進められています。ゴマの生産量は、2000年代以降急速に増加し、世界最大の産出国となっています。日本は食用黒ゴマの多くをミャンマーから輸入しています。最近、「化学肥料」と「化学肥料」の大量使用によるインレー湖の汚染が問題となっています。現在、政府が主体となって農薬などの適正な使用方法の普及や技術力の向上、オーガニックの大切さを広めている途中であり、日本人もその一翼を担っています。日本人が経営するオーガニックのスーパーがヤンゴン市内にオープンするなど、少しずつ社会に浸透してきています。

### ベトナムの基本情報・農業事情

インドシナ半島の東側に位置し、南シナ海に沿って伸びるベトナム。北緯23度から赤道近くの北緯8度にまで及ぶ国土は山脈や高原地帯に包まれ、その合間にある平地地帯に町が集中しています。

面積：32.9千km<sup>2</sup>（日本の約0.9倍）

人口：約9,497万人

言語：公用語はベトナム語。

民族：キン（ベト）族、その他多くの少数民族。

時差：-2時間。日本時間から2時間戻します。

通貨：1000ベトナムドン = 1000VND = 約4.8円

気候：ハノイを中心とした北部は寒暖差の激しい亜熱帯気候で、短い春と秋があり、5~9月が夏、12~2月が冬となっています。1月の最高気温は20.2℃、最低気温が14.5℃。冬季は降水量が少なくなり、過ごしやすい時期です。

ベトナムでは、農業がGDPの約2割を占め、国民の約7割が農村に居住しています。北部から南部にかけて変化に富んだ気候から、地域により農作物にも違いがあります。主要農作物は米で、二大生産地は北部の红河デルタと南部のメコンデルタです。両地域でベトナム全体のコメ生産量の約67.6%を占めています。近年、日本や中国向けの高品質米の栽培に力を入れており、隣国のタイと輸出競争を繰り広げています。そのため、政府が機械化に力を入れるなど、官民一体となって農業改革を行っています。米以外では、コーヒーやコショウなどの園芸作物が重要な輸出品に育ってきており、コーヒーの生産量はブラジルに次いで世界第2位となっています。一方で、ベトナムの北部中山間地では、冷涼な気候のため4割の地域で1期作しかできず、農業インフラの未整備も加わり、地域内で食料が十分賅いきれない状況があります。このことが同地域の貧困削減、安定と発展の妨げの一つとなっています。ハノイ農業大学では北部中山間地域の食料増産のため、米や野菜について、次世代型の優れた特徴を持つ品種の開発を行っています。

### 観光のポイント

ミャンマー最大都市の「ヤンゴン」の見所は、寺院やイギリス植民地時代に建てられたコロニアル様式の建築物が多く残る下町散策など、また、一步路地裏に入れば、多くの屋台街やミャンマー人の生活スタイルなどを垣間見ることできます。



Shwedagon Pagoda (シュエダゴン・パゴダ)



Boyoke Ang San Market (ボジョーアサンマーケット)



Chua Tran Quoc (鎮国寺)



36 Pho Co Hanoi (ハノイ36通り (旧市街))

# 第5回東南アジア農業事情視察団 日程表

月 日	発 着 地	時 刻	交通機関	摘 要	食
2019年 1月26日 (土)	成田空港集合	17:00	各 自	各自成田空港近郊ホテルに集合。 ホテル内にて結団式及び説明会を実施。 【成田空港近辺泊】	夕
1月27日 (日)	東京(成田)発 ハノイ着 ハノイ発 ヤンゴン着	10:00 14:00 16:30 18:00	VN-311 VN-957	空路にてハノイを経由してミャンマーのヤンゴンへ。  入国手続き後、専用車にて市内ホテルへ。 【ヤンゴン泊】	朝 機 夕
1月28日 (月)	ヤンゴン滞在	<b>■ヤンゴン市商工会議所訪問</b> <u>◎最大の水稻地域における生産状況・制裁緩和後の輸出状況について</u> インフラ・法整備などが徐々に整い現在「最後のフロンティア」と呼ばれ注目を集めています。農業の分野に関しても日本の援助で土台が整ってきており、コメの生産量も増加傾向にあります。 <b>■ヤンゴン市郊外稲作農家訪問 (予定)</b> ミャンマーの気候に適した稲作の方法や土地の使い方、栽培の注意点などについてお話を伺います。 <u>◎3Dプリンタを活用し農業を支える革新的な企業等も訪問します (予定)</u> 【ヤンゴン泊】			朝 昼 夕
1月29日 (火)	ヤンゴン滞在	<b>■ヤンゴン市郊外有機栽培農家訪問 (予定)</b> 堆肥や敷き藁を活用している有機栽培農家を訪問し、栽培方法や有機肥料の調達方法などについてお話を伺います。 <u>◎ヤンゴン市における担い手支援問題について</u> *グリーンヒル(有機野菜及び加工食品の販売店) 訪問予定 特定非営利活動法人・地球市民の会が有機農畜産業の普及、地域開発、教育、環境保護など、多岐にわたる活動の一環としてオープンさせた店舗を訪問。 【ヤンゴン泊】			朝 昼 夕
1月30日 (水)	ヤンゴン滞在	<b>■ヤンゴン市内公共文化施設視察</b> ミャンマーの旧首都であるヤンゴンは、以前はダゴンと呼ばれており重要な交易地として以前から栄えていました。 ・ミャンマー仏教の総本山として有名なシェダゴン・パゴダ ・ヤンゴン最大のマーケットであるボージョーアウンサンマーケット ・巨大な涅槃仏 チャウッターデー・パヤー 等主要観光地を見学致します			朝 昼 機
	ヤンゴン発 ハノイ着	18:55 21:25	VN-956	その後、空路にてハノイへ移動。 ハノイ到着後、専用車にて市内ホテルへ移動。 【ハノイ泊】	
1月31日 (木)	ハノイ滞在	<b>■北部ベトナムにおける中山間地農家を訪問 (予定)</b> ベトナム北部の中山間地域は、冷涼な気候に農業インフラの未整備も加わり、農業生産性は低く、慢性的な食料不足をきたしています。しかしながら前述ハノイ農業大学などで品種改良を行い徐々に状況は改善されつつあります。 <b>■ハノイ近郊の水稻栽培農家訪問</b> ハノイ近郊はベトナムにおけるコメ二大生産地のうちの一つ「紅河デルタ」が広がっており、二大生産地を合わせると、作付面積でベトナム全体の67.6%を占めています。また、両地域は単収が高いため、生産高でベトナム全体の70.1% (2015年) を占めています。 【ハノイ泊】			朝 昼 夕
2月1日 (金)	ハノイ滞在	<b>■ハノイ農業大学訪問 (予定)</b> <u>◎トビイロウンカやヒメトビウンカなど葉枯病の原因となる害虫・害獣への対策</u> 短期間で育ち収穫量が多く、病虫害に抵抗力のある新品種を効率的イネ品種改良法によって開発を行っています。日本のNPOも共同で開発に取り組んでおります。 <b>■ハノイ市内公共文化施設視察</b> ベトナムといえばホーチミンを中心に有名な世界遺産も多く、その首都ハノイは他の観光地の陰に隠れがちですが、新旧のベトナムを体感できる観光スポットが豊富な都市です 【機内泊】			朝 昼 夕
2月2日 (土)	ハノイ発 東京(成田)着	00:35 07:00	VN-310	空路、直行便にて成田へ。 帰国手続き後解散。	機

※旅程は平成30年9月に作成されました。訪問先、航空機等変更になる場合があります。

# 実施要項

## ツアー名:第5回 東南アジア農業事情視察団

●旅行経費 ￥211,400.-

●募集人員 20名様以上

※20名様未満の場合費用が変更になります。

### ●旅行費用に含まれるもの

- ①交通費:往復航空運賃(エコノミークラス)
- ②宿泊ホテル料金(1室2名様バス又はシャワー付き)
- ③食事:全食付き(機内食も含む)
- ④旅程に記載の移動に要するバス等の交通機関
- ⑤旅程に記載の視察に要する通訳及び手配費用
- ⑥空港、ホテル、バス等での手荷物運搬料金  
(原則としてお一人様旅行用鞆1個23kgまで)
- ⑦添乗員費用:1名同行致します。

### ●旅行費用に含まれないもの

- ①燃油特別付加運賃及び空港税(¥19,600)  
※平成30年度9月時点での料金にてご算出しております。料金は2ヶ月に1度変動があります。最終的な料金は御請求書にてご連絡申し上げます。
  - ②成田空港使用料及び旅客保安サービス料(¥2,610)
  - ③食事の際のお飲物代
  - ④お一人様部屋追加料金(¥63,000)
  - ⑤旅行傷害保険料(※必ずご加入願います)
  - ⑥ビジネスクラス利用料金
- ※お申し込みを頂いた時点での空席状況により料金は変動致します。
- ⑦個人に属する旅券印紙代及びこれに伴う諸費用
  - ⑧日程記載以外の交通費、食事費用等

### ●パスポートについて

- ※パスポートは運転免許証と同様に個人の所属となります。  
※パスポートの有効期間は6ヶ月以上必要です。  
※パスポートの有効期間が6ヶ月未満の場合、出国できません。  
また、訪問国の入国を拒否されます。

### ●渡航手続き

有効旅券を所持していない方は、下記の書類をご用意の上、現住所にある各都道府県の旅券センターにて申請をお願いします。取得しましたら、旅券申請用とは別に写真1枚と旅券のコピーをベストワールド(株)にお送り願います。

取得までに約1週間から10日間かかります。

1. 戸籍抄本 1通(最近6ヶ月以内のもの)
2. 住民票 1通( " )
3. 写真 1枚(縦4.5cm×横3.5cm)

※査証用の写真については別途ご案内致します。

### ●旅行申込み方法

参加申込書を郵送またはFAXにて送付頂き、併せて申込金(¥60,000)を下記指定口座までお振込み頂きます。(旅行費用の内金となります。)

### ●残金の支払い

出発1ヶ月前までにお振込み方お願い致します。

### ●申込締切 2018年12月10日(月)

### ●振込先

銀行名:三菱UFJ銀行 神田支店  
名義:ベストワールド株式会社  
口座:当座預金0451765

### ●キャンセルについて

旅行参加申し込み後、お客様のご都合で旅行を取り止める場合は下記の取り消し料がかかります。

- \*30日前～3日前までの場合……………費用の20%
- \*2日前～出発前日までの場合……………費用の50%
- \*当日及び、出発後の取消の場合……………費用の100%

※航空機、ホテル等に予約金が必要とされた場合、前払いする関係上、取り消しの際にその実費を頂きます。

### ●おことわり

旅行費用は平成30年9月現在の特別航空運賃を基準にしております。出発前に大幅な為替変動などがあった場合には、旅行費用が変更となる場合がありますので、ご諒願います。

### ●当社の免責事項について

- \*下記の項目は当社の責任を負いかねますのでご諒承下さい。
- ①天災事変、戦乱、暴動、ストライキまたはこれらの為に生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。例えば、台風によるフライトキャンセル等により旅行日程が短縮となった場合も、ご旅行代金の返金はありません。また、帰国予定便が延着になり、宿泊が追加となった時などの経費はお客様負担となりますので、予めご了承ください。
  - ②運送・宿泊機関等のサービス提供の中止またはこれらの為に生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。
  - ③官公署の命令、外国の出入国規制または伝染病による隔離またはこれらによって生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。
  - ④病気⑤盗難⑥運送機関遅延、不通、スケジュール変更、経路変更またはこれらによって生じる旅行日程の変更もしくは目的地滞在時間の短縮。
  - ⑦現金、貴重品、重要書類、撮影済みフィルム、その他壊れ物については、当社は賠償の責を負いません。
  - ⑧運送機関での手荷物の滅失、紛失または破損に対する損害に関しては、国際運送約款及び各航空会社の航空約款に準じます。

### ◆お問い合わせ・お申込み

視察企画:

**全国農業会議所  
全国農業新聞**

〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8

中央労働基準協会ビル2階

TEL:(03)6910-1130 FAX:(03)-3261-5132

【担当:荒井・伊東】

旅行手配・実施:

**ベストワールド株式会社**

(日本旅行業協会正会員・観光庁長官登録旅行業145号)

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-7-4

TEL:(03)3295-4111 FAX:(03)3295-4118

【担当:尾山】

総合旅行業務取扱管理者 森 航二